

論語学習(令和8年6月)

令和8年6月9日(火)

「子曰く、人の生（い）くるや直（なお）し
これを罔（し）いて生（い）くるは、
幸（さいわい）にして免（まぬ）がるのみ」

『先生が言われた、人は本来真っ直ぐに生きていくものだ
それを歪めて生きていられるのは、
まぐれでたまたま助かっているだけだ』

孔子は、「人間は本来、正直に生まれついている。しかし、育っていく過程と心の持ち方で変わっていく」と考えていました。だからこそ、論語の中で、【仁】（誠実で人を思いやる心）を重んじる教えを説きました。普段の生活の中で正しい判断力を養い、人としての正しい道から外れないよう、真っ直ぐに生きていきましょう。 文責：教頭・早川政宏

